

# 二上山



## ■全国初 旧石器文化を紹介する石の博物館■

奈良県と大阪府の境に接し、左右に金剛・葛城山系と信貴・生駒山系をしたがえ、四季折々、季節の移ろいのなかでその優美な姿を変える二上山。『万葉集』にも詠まれ、万葉の「ふたかみやま」として古代史の舞台となりました。しかし、それよりもはるか昔、千数百万年前には大噴火した火山というのが真の姿なのです。

その活発な火山活動によって多くの火成岩が分布していますが、なかでもサヌカイト、凝灰岩、金剛砂はその後の人類文化の発展に大きく寄与した岩石、鉱物です。

二上山は旧石器時代から今日まで、美しい山容によって人びとにふかい感動を与えただけでなく、人びとの暮らしのなかで深いかかわりをもってきたのです。

## 二上山と3つの石 よみがえる旧石器時代

### ■サヌカイト

二上山の北麓から西麓には、数万年前の後期旧石器時代から2千年前の弥生時代に至るサヌカイト製石器の原産地遺跡群が存在します。

サヌカイトはガラス質の安山岩で、打ち欠くと貝殻状に割れて鋭い刃ができることから、打製石器の原材料として利用されました。二上山麓には後期旧石器時代の遺跡が70ヶ所以上知られていますが、香芝市では、鶴峯第1地点遺跡や桜ヶ丘第1地点遺跡など、近畿地方の旧石器時代を代表する遺跡が所在し、瀬戸内技法や国府石器群を研究する上で、第一級の資料を蓄積しています。

### ■凝灰岩（ぎょうかいがん）

凝灰岩は、二上山の火砕流堆積物で、県指定天然記念物“どんづる峯”は水中火砕流により生成された地質・地形として知られています。古墳時代には、藤ノ木古墳（斑鳩町）の石棺、高松塚古墳（明日香村）や平野塚山古墳（香芝市）の石槨などに利用され、飛鳥・奈良時代には、寺院や宮殿の礎石や基壇の化粧石、平安時代以降は、燈籠や五輪塔、石仏などにも利用されてきました。

### ■金剛砂（こんごうしゃ）

金剛砂はザクロ石のことで、「石切場火山石（シン輝石ザクロ石黒雲母テイサイト）」が風化流出して、低地に堆積した砂れきの中に含まれています。鉄分が多く硬度6.5～7.5（ダイヤモンド10）と非常に硬いことから、奈良時代以降、おもに研磨材として利用されてきました。

明治時代末から大正時代初めごろ、研磨布紙（サンドペーパー）の産業が始まり、戦時中は軍需物資となって、金剛砂の生産は急速に増大しました。

## 香芝市二上山博物館 利用案内

### ■開館時間

午前9時から午後5時（入館は4時30分まで）

### ■休館日

毎週月曜日（国民の祝日、振替休日に当たる場合は開館し、翌平日を休館とします。）

年末年始（12月28日～1月4日）

### ■観覧料 \*企画展等は観覧料を変更する場合があります。

区分		大人	学生	小人
観覧料 1人1回につき	個人	200円	150円	100円
	団体	150円	100円	50円

\*小人（小学生・中学生）、学生（高校生・大学生）

\*団体は20名以上の料金です。

\*毎週土曜日は高校生まで無料で観覧できます。

次の方も観覧料が减免されます。お申し出ください。

\*障害のある方が観覧される場合（障害者手帳または療育手帳をご提示ください。）

\*市内小中学校、高等学校の児童または生徒が教諭の引率により観覧される場合（减免申請書を提出ください。）

### ■学芸員による学習支援

「総合的な学習の時間」や「自由研究」などに伴う学習相談、学校教育機関等への講師派遣、各種団体見学に伴う学芸員の展示解説をご希望の方は、博物館受付カウンターにてご相談ください。なお、展示解説は見学日の1ヶ月前までにはご連絡ください。急なお申し出には対応できない場合があります。

また、館内撮影は常設展のみ許可しております。申請書の記入が必要ですので、事前にお申し出ください。

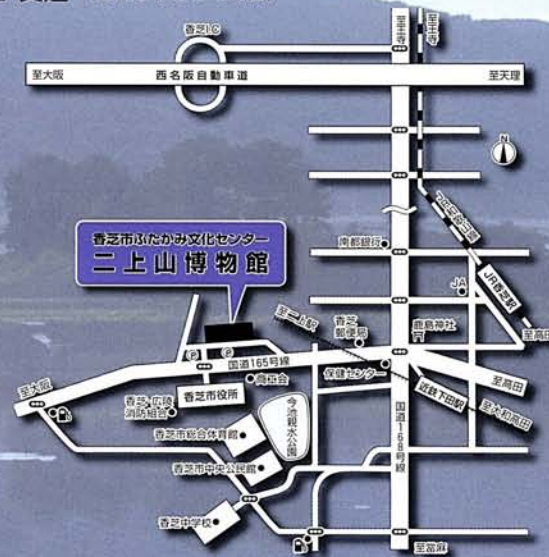
### ■ボランティアガイドによる展示解説

ご希望の時間に合わせてボランティア解説員（ボランティアガイドの会）が館内をご案内します。土・日曜日、祝日のみです（無料）。また、各種団体による市内散策の現地ガイドも行っています（交通費等の実費はご負担ください）。

### ■二上山博物館友の会「ふたかみ史遊会」

講演会や現地学習会、体験学習会、ボランティア活動などを通じて自然に親しみながら、ふるさとの歴史や文化財をより深く学びます。会費は年間2,500円（安全保険料を含む）です。博物館受付カウンターで申し込むことができます。

### ■交通（最寄り駅からの略図）



鉄道 近鉄大阪線「下田駅」下車、西へ徒歩約5分。  
近鉄南大阪線「二上山駅」下車、東へ徒歩約20分。  
JR和歌山線「香芝駅」下車、西へ徒歩約8分。  
自動車 西名阪香芝ICから南へ約15分。駐車場あり（無料）。

## 香芝市二上山博物館

NIJYŌSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号  
香芝市ふたかみ文化センター内

TEL.0745-77-1700 FAX.0745-77-1601

E-mail nijyouzan@city.kashiba.lg.jp

# ■ MUSEUM / 二上山博物館

## 二上山と3つの石

### よみがえる旧石器時代

千数百万年前に噴火した二上山。この二上山が産んだ3つの石（サヌカイト、凝灰岩、金剛砂）。数万年前にさかのぼる、石（サヌカイト）との出会い、母なる山「二上山」をあらためて見つめなおしてください。



### ■約30万年前ごろの象（アンチクウスゾウ）狩り

ジオラマは、想像の世界を現実のものに再現してくれます。2台の大型ジオラマでイメージをふくらませてください。



各コーナーは、グラフィックパネルと映像によって、よりビジュアルな展示方式をとっています。



### ■歴史の世界へといざなう年表

経過時間を等分した年表で、実際の歴史的時間を知ることができます。



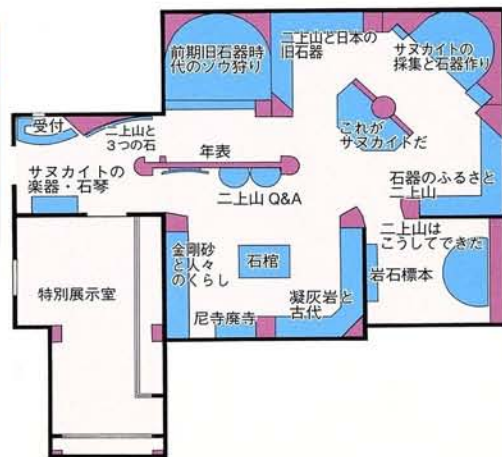
### ■二上山の石いろいろ（岩石標本）

二上山の噴火によってできた岩石の標本を展示。



### ■二上山Q&A

モグ君、モグちゃんといっしょにクイズの冒険に出発しよう！



### ■国宝威奈大村骨蔵器（複製）



### ■二上山の凝灰岩

県指定天然記念物「どんづる峯」は、二上山の火砕流によって生成されました。古墳時代にさかのぼる、凝灰岩と人びとのかかわりを紹介。



### ■二上山の旧石器

#### 日本の旧石器

二上山は石器のふるさと。数万年前から近畿地方一円に供給された。二上山の旧石器のほか、九州から北海道まで、日本中の旧石器を一堂に展示しています。



### ■尼寺廃寺塔跡の発掘調査

尼寺北廃寺の塔心礎から出土した舍利荘嚴具や心柱の復元模型、心礎柱座の型取り模型などを展示しています。



### ■金剛砂（ざくろ石）

金剛砂はサンドペーパーの生産など、香芝の地場産業にふかかかわってきました。世界中のざくろ石（ガーネット）も展示しています。

- 凝灰岩 (古墳時代～中・近世)
  - 石室・石棺など
- サヌカイト (旧石器時代～弥生時代)
  - 石器
- ザクロ石（ガーネット） (近代)
  - 金剛砂、世界のガーネット



### 二上山の生成 (二上山と3つの石)



### ■サヌカイトの石琴

はるかな大地の音― クリスタルな澄んだ音色が印象的。